

特定事業主行動計画の取組内容と実績

<第4期計画（期間：令和2年度～令和7年度）>

(1) 取組内容

取組事項	主な取組内容	
できる環境づくり 安心して出産・子育てすることができる	1 子育て支援ハンドブックの周知	<ul style="list-style-type: none"> ・「子育て支援ハンドブック」を研修や庁内ネットワークを通じて職員へ周知 ・妊娠・出産を控えた職員等へ配布・説明
	2 制度を利用しやすい環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠・出産に関わる職員への所属長面談による休暇取得の希望の把握
	3 管理職員等に対する啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の妊娠・出産・子育て（男性職員の育児参加を含む）への理解に関する管理職員等に対する啓発
	4 男性の子育てへの参画の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・配偶者出産休暇、育児参加休暇の取得促進 ・職員向けの庁内誌等での育児休業等を実際に取得した職員の体験談の紹介
ワーク・ライフ・バランスの推進	1 全庁一斉退庁日の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週水曜日を全庁一斉退庁日とし、定時退庁を徹底および各所属での「終礼」の実施
	2 事務の簡素合理化	<ul style="list-style-type: none"> ・部内応援等、適切な人員配置を実施
	3 勤務時間管理の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・「所属別個人別時間外集計表」の活用による、所属内の事務分担や業務量の見直し及び超過勤務の上限を超えて勤務した職員への所属長面談
	4 年次有給休暇の取得の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・有給休暇取得日数（年5日）の完全取得 ・休暇の連続取得、家族の誕生日、結婚記念日等における有給休暇の取得を奨励
女性職員の活躍推進	1 女性職員の活躍に向けた研修	<ul style="list-style-type: none"> ・研修を通じた「ワーク・ライフ・バランス」や「女性活躍推進」の啓発 ・女性職員のリーダー養成研修への派遣
	2 管理職向け研修	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画関連施策等と連携した管理職向けのハラスメント防止研修の実施
	3 仕事と家庭を両立できる職場環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・出産や育児等への支援制度の周知、超過勤務の縮減、休暇の取得促進
その他の次世代育成支援対策	1 子育てバリアフリー	<ul style="list-style-type: none"> ・市施設における子ども連れの来客者に配慮したプレイルームや授乳室等施設の設置の検討
	2 子ども・子育てに関する地域貢献活動	<ul style="list-style-type: none"> ・地域における子どもの健全育成・交通安全活動・自主防犯活動・少年非行防止等への職員の積極的な参加の促進 ・子どもの多様な体験活動等の機会を充実するための職場見学の実施 ・子どもが参加する地域の行事・活動への市施設や敷地の提供及び各種学習会等の講師としての職員参加の促進

(2)実績 (大垣市職員活躍推進プラン 取組結果)

数値目標	目標値	R2	R3	R4	R5	R6
1 安心して出産・子育てすることができる環境づくり						
①男性職員の配偶者出産休暇の取得率	70%	71.2%	72.7%	68.3%	64.2%	71.9%
②男性職員の育児参加休暇の取得率	25%	17.3%	27.3%	36.5%	45.3%	43.9%
③男性職員の育児休業の取得者数	3人以上	5人	2人	16人	24人	26人
2 ワーク・ライフ・バランスの推進						
①超過勤務命令者数(上限時間を超えて勤務する職員数)	0人	59人	60人	31人	47人	59人
②年次有給休暇の平均取得日数	10日以上	8.8日	9.4人	9.6日	11.8日	11.3日
3 女性職員の活躍推進						
①管理監督者の女性割合	23%以上	22.0%	20.3%	20.5%	21.8%	21.9%
②女性職員の離職率(3年平均)	5%以下	5.6%	5.8%	6.1%	6.3%	5.8%